

付録

日本外交文書

昭和期I 第二部第一卷

日付索引

# 昭和期 I (昭和二一六年) 第二部第一卷 日付索引

## 昭和二年

番事項 番文書	書信 番号	電信 番号	発・受信者	件	名	頁
一 1	昭和2年5月17日	公三三五	在仏國石井(菊次郎)大使より 田中(義一)外務大臣宛	不戰條約締結問題に関する仏国各紙論調について	1	1
一 2	昭和2年6月19日	公四三一	別紙 仏国各紙論調大要 在仏國河合(博之)臨時代理大使より 田中外務大臣宛	不戰條約締結問題に関する仏国側の動向について	3	1
一 3	昭和2年6月22日	公四三七	在仏國河合臨時代理大使より 田中外務大臣宛	不戰條約締結交渉開始に関する情報	4	1
一 4	昭和2年6月30日	公三九六	在米國松平(恒雄)大使より 田中外務大臣宛	ブリアンの不戰條約提案に対する米國輿論について	5	1
一 5	昭和2年7月5日	一一三	別紙 戰爭廢止協定に関するブリアン提議及之に対する米國輿論 在米國松平大使より 田中外務大臣宛(電報)	が米國より仲裁裁判及び調停條約提議の際の方針回示方票請	16	6
一 6	昭和2年7月22日	一三一九	在米國松平大使より 田中外務大臣宛(電報)	ブリアン提案に対する米國側の態度について	16	1
	昭和2年12月20日	公六八六	在米國松平大使より 田中外務大臣宛	米國両院議員による戦争違法化に関する各種意見について	16	1

## 二 ボラー上院議員提出決議案

昭和 2 年 12 月 29 日	三 三 三
在米國松平大使（電報）	田中外務大臣宛（電報）

米国は、件件裁判判決の更新に際してはその效力を強化する旨のキヤッスル國務次官補の内話について希望する旨。

在米國松平大使より  
田中外務大臣宛（電報）

昭和 2 年 12 月 29 日	三三三	在米國松平大使（電報）
昭和 2 年 12 月 30 日	三四四	在米國松平大使（電報）

米国は、件件裁判判決の更新に際してはその效力を強化する旨のキヤッスル國務次官補の内話について希望する旨の更第ニに際してはその効力

昭和三年

昭和三年一月一日  
三三七  
在米國松平大使より  
田中外務大臣宛（電報）

ケロッグ国務長官より現行仲裁裁判条約を改訂し調停条項を付加した日米新仲裁裁判条約……案手交について

昭和3年1月(5)日  
在米國松平大使より  
田中外務大臣宛(電報)  
在仏國河合臨時代理大使より

仏国及びその他諸国に対する仲裁裁判条約案  
交付方米国國務省より發表について

昭和三年一月六日 機密公一  
在米國松平大使より  
田中外務大臣宛  
別紙 昭和二年十一月三

現行日米仲裁裁判條約改訂に関する米国国務長官來翰写送付について

9  
昭和3年1月(7)日  
一  
田在中米國外務大臣松平大使宛(電報)  
付記 米國の提議

## 及調停条約案に対する方針案

王英國公牛（裏昂）六使三

ノルマニヤニシテ

日本外務大臣宛（電報）  
在仏國河合臨時代理大使より  
田中外務大臣宛（電報）

不戦条約に関する仏國の対米回答発表について

404 昭和3年1月7日  
一〇 在仏国河合臨時代理大使より  
田中外務大臣宛(電報) 要領提出について

米仏仲裁裁判判條約締結交渉に関する仏国新聞  
論調について

昭和三年一月(11)日  
中外務大臣宛(電報)  
在仏國河合臨時代理大使より  
田中外務大臣宛(電報)

る米国各紙の論評について  
ブリアン外相よりクローデル駐米大使に伝えられた仏國政府の意向に関する情報

昭和三年一月廿四日  
田中外務大臣宛（電報）  
在米國松平大使より  
田中外務大臣宛（電報）

につきキャッスル国務次官補内話について……

昭和三年二月(1)日	昭和三年一月二十五日
在米國松平大使より 田中外務大臣宛(電報)	田中伊丹外務大臣宛(電報)

昭和 3 年 2 月(8)日	昭和 3 年 2 月(7)日
二八 在米國松平大臣宛より 田中外務大臣宛(電報)	二六 在米國松平大臣宛より 田中外務大臣宛(電報)

米伊仲仲裁裁判半条の誤印及び同調印に付する  
米国新聞論調について

米国、仏米間仲裁裁判条約更新に関する英米各紙の論調について  
各紙の論調について  
日米仲裁裁判条約における除外事項の調停条項への適用有無につきキャップスル国務次官補に確認について  
オルズ米國務次官より手交された対仏回答について  
米國の対仏回答に対する仏国各紙の論評について  
米仏仲裁裁判条約中の除外事項と米仏調停条との関係に関する米國上院における討議について  
米國の対仏回答に対する仏国各紙の論評に関する駐仏米國大使館のコミニニケについて  
米仏仲裁裁判条約解釈問題に関する両国政府間交換公文写送付について  
題に関する両国





83	82	81	80	79	423	422	78	昭和3年5月23日	昭和3年5月24日	五八	一八	田中外務大臣宛(電報)	米国案に対するベルギーの態度について
昭和3年5月30日	昭和3年5月29日	昭和3年5月26日	合一八九	昭和3年5月25日	合一八五	在英國國安達大臣より 田中外務大臣宛(電報)	在英國國安達大臣宛(電報)	在英國國松平大臣より 田中外務大臣宛(電報)	在英國國松平大臣より 田中外務大臣宛(電報)	在英國國松平大臣より 田中外務大臣宛(電報)	在英國國松平大臣より 田中外務大臣宛(電報)	在英國國松平大臣より 田中外務大臣宛(電報)	不戦条約に關する我が方の対米回答について
一〇五	一三三	田中外務大臣宛(電報)	在英國國佐分利臨時代理大使より	付 記 一	五月二十六日付田中外務大臣宛(電報)	在本邦米國大使宛(電報)	在英國國佐分利臨時代理大使より	在英國國佐分利臨時代理大使より	在英國國佐分利臨時代理大使より	在英國國佐分利臨時代理大使より	在英國國佐分利臨時代理大使より	在英國國佐分利臨時代理大使より	我が方対米回答に關する英國各紙論評について
155	154	152	152	152	151	150	148	148	147	152	152	152	152

我が方対米回答に関する米国各紙論調について





148	147	146	129	128	145	127	144	143	142	141	126	430	昭和3年8月3日	二七七	在米國澤田臨時代理大使より 田中外務大臣宛(電報)	我が方より現行日米仲裁裁判條約期限延長方 提議に対するキャップスル國務次官補内話について	288	
昭和3年8月7日	昭和3年8月7日	昭和3年8月7日	昭和3年8月7日	昭和3年8月6日	昭和3年8月6日	昭和3年8月4日	昭和3年8月4日	昭和3年8月4日	昭和3年8月4日	昭和3年8月4日	七一	田中外務大臣宛(電報)	英仏軍縮協定は不戦条約に対する牽制との独 立的議論について	224				
一一〇	一二四	一二八	一二九	一四〇五機密	三三一	在ソ連邦田中(都吉)大使より 田中外務大臣宛(電報)	不戦条約はソ連邦包囲政策の一 部なりとのチエリン外相のインタビューリ記事について	287										
在仏國安達大臣より 田中外務大臣宛(電報)	在仏國安達大臣宛(電報)	在米國澤田臨時代理大使より 田中外務大臣宛(電報)	不戦条約に参加との情報について	286														
昭和3年8月7日	昭和3年8月7日	昭和3年8月7日	昭和3年8月7日	昭和3年8月7日	昭和3年8月7日	昭和3年8月7日	昭和3年8月7日	昭和3年8月7日	昭和3年8月7日	昭和3年8月7日	昭和3年7月25日	公一〇九	在ボーランド國松島公使より 田中外務大臣宛(電報)	ボーランド政府の対米回答及び同回答に関する ボーランド各紙の論調について	213			
昭和3年7月21日	昭和3年7月24日	昭和3年7月25日	昭和3年7月25日	昭和3年7月25日	昭和3年7月25日	昭和3年7月26日	昭和3年7月27日	昭和3年7月27日	昭和3年7月27日	昭和3年7月27日	昭和3年7月29日	一五六	在エコスロヴァキア國木村公使 田中外務大臣宛(電報)	エコスロヴァキア國木村公使 田中外務大臣宛(電報)	不戦条約に関する米国各紙社説について 会談について	212		
昭和3年7月21日	昭和3年7月24日	昭和3年7月25日	昭和3年7月25日	昭和3年7月25日	昭和3年7月25日	昭和3年7月26日	昭和3年7月27日	昭和3年7月27日	昭和3年7月27日	昭和3年7月27日	昭和3年7月29日	一五六	在エコスロヴァキア國木村公使 田中外務大臣宛(電報)	エコスロヴァキア國木村公使 田中外務大臣宛(電報)	不戦条約に関する米国各紙社説について 会談について	211		







昭和 3 年 10 月 13 日	在サン・フランシスコ井田総領事より 在ホノルル竹内総領事代理宛(電報)	内田全権横浜到着時は字句解釈問題には触れるようとの出淵大使の意見伝言について 不戦条約問題に関するその後の新聞報道について	293
昭和 3 年 10 月 13 日	田中外務大臣より 在ホノルル竹内総領事代理宛(電報)	不戦条約即時実施議定書に関する田中外務大臣と駐日ボーランド公使との会談について 提出について	294
昭和 3 年 10 月 13 日	一機密公 一機密九公	不戦条約即時実施議定書に関する田中外務大臣宛 在チエッコスロヴァキア国木村(銳市)公使より 田中外務大臣宛	454
昭和 3 年 10 月 25 日	四八普通	不戦条約加入招請へのハンガリー政府回答について 英米仲裁裁判条約に関するタイムス紙記事に 別紙 英米仲裁裁判条約に関するタイムス紙記事要証	564
昭和 3 年 10 月 25 日	昭和 3 年 10 月 31 日	内田全権の復命書	565
昭和 3 年 11 月 15 日	五普通公 五普通四公	不戦条約問題に関する米国國務長官演説要領報告	266
昭和 3 年 11 月 15 日	田中外務大臣宛	不戦条約即時実施議定書案に関する我合せ方訓令	566
昭和 3 年 11 月 28 日	三五四	不戦条約即時実施議定書案に関する我合せ方訓令	566
昭和 3 年 12 月 20 日	三九三	不戦条約即時実施議定書案に関する我合せ方訓令	566
昭和 4 年 1 月 1 日	在ソ連邦酒勾(秀二)臨時代理大使 田中外務大臣宛(電報)	不戦条約即時実施議定書案について 不戦条約即時実施議定書案について 不戦条約即時実施議定書案について	457
昭和 4 年 1 月 4 日	公五 田中外務大臣宛	ボーランドに対するソ連邦の不戦条約即時実施提議に関する仏国新聞論調について 不戦条約即時実施提議に対するソ連邦の対ボーランド提議及び議定書案について	459
昭和 4 年 1 月 7 日	二 在ボーランド国松島公使より 田中外務大臣宛(電報)	ボーランドに対するソ連邦の不戦条約即時実施提議に対するソ連邦の対ボーランド政府の態度につき外務次官の内話	460
昭和 4 年 1 月 7 日	羅公五 在ルーマニア国張間(利春)臨時代理公使より 田中外務大臣宛	ボーランドに対するソ連邦の不戦条約即時実施提議に対するルーマニア側の態度について ボーランドに対するソ連邦の不戦条約即時実施提議に対するルーマニア新間論調について	461
昭和 4 年 1 月 10 日	羅公七 在ルーマニア国張間臨時代理公使より 田中外務大臣宛(電報)	ボーランドに対するソ連邦の不戦条約即時実施提議に対するルーマニア新間論調について ボーランドに対するソ連邦の不戦条約即時実施提議に対するルーマニア新間論調について	462
昭和 4 年 1 月 11 日	四 在ボーランド国松島公使より 田中外務大臣宛(電報)	ボーランドに対するソ連邦の不戦条約即時実施提議に対するルーマニア新間論調について ボーランドに対するソ連邦の不戦条約即時実施提議に対するルーマニア新間論調について	463
昭和 4 年 1 月 12 日	三 在ボーランド国松島公使より 田中外務大臣宛(電報)	ボーランドに対するソ連邦の不戦条約即時実施提議に対するルーマニア新間論調について ボーランドに対するソ連邦の不戦条約即時実施提議に対するルーマニア新間論調について	464
昭和 4 年 1 月 12 日	八 在ソ連邦酒勾臨時代理大使より 田中外務大臣宛(電報)	ボーランドに対するソ連邦の不戦条約即時実施提議に対するルーマニア新間論調について ボーランドに対するソ連邦の不戦条約即時実施提議に対するルーマニア新間論調について	465
昭和 4 年 1 月 16 日	六 田中外務大臣より 在ソ連邦酒勾臨時代理大使宛(電報)	ボーランドに対するソ連邦の不戦条約即時実施提議に対するルーマニア新間論調について ボーランドに対するソ連邦の不戦条約即時実施提議に対するルーマニア新間論調について	466
昭和 4 年 1 月 17 日	一一 付記 別電 米国外交委員会報告	不戦条約即時実施議定書に関する田中外務大臣と駐日ボーランド公使との会見録 不戦条約即時実施議定書に関する田中外務大臣と駐日ボーランド公使との会見録	467
昭和 4 年 1 月 17 日	一三 在米国出淵大使より 田中外務大臣宛(電報)	不戦条約即時実施議定書に関する田中外務大臣と駐日ボーランド公使との会見録 不戦条約即時実施議定書に関する田中外務大臣と駐日ボーランド公使との会見録	468
昭和 4 年 1 月 17 日	一一 付記 別電 米国外交委員会報告	不戦条約即時実施議定書に関する田中外務大臣と駐日ボーランド公使との会見録 不戦条約即時実施議定書に関する田中外務大臣と駐日ボーランド公使との会見録	469
昭和 4 年 1 月 17 日	一一 付記 別電 米国外交委員会報告	不戦条約即時実施議定書に関する田中外務大臣と駐日ボーランド公使との会見録 不戦条約即時実施議定書に関する田中外務大臣と駐日ボーランド公使との会見録	470



昭和4年2月10日	機密公	田在ソ連邦酒勾臨時代理大使より	不戦条約即時実施議定書調印に関するソ連邦の態度について各紙の論評について
昭和4年2月12日	機密公	田中外務大臣宛(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月16日	五一	田在外務大臣宛(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月18日	五四	田米國出淵大使より	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月20日	五〇	田米國出淵大使(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月20日	六八	田米國出淵大使宛(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月20日	六三	田米國出淵大使より	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月20日	六八	田米國出淵大使宛(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月22日	七一	田米國出淵大使より	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月25日	七一	田米國出淵大使(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月25日	七一	田米國出淵大使より	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月26日	七一	田米國出淵大使(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月26日	七一	田米國出淵大使より	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月26日	七一	田米國出淵大使(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月27日	七一	田米國出淵大使(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月28日	七九	田米國出淵大使(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年2月28日	七九	田米國出淵大使(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年3月2日	九八	田ソ連邦酒勾臨時代理大使より	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年3月5日	九八	田ソ連邦酒勾臨時代理大使より	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年3月7日	八一	田米國出淵大使(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年3月8日	八八	田米國出淵大使(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年3月11日	九〇	田米國出淵大使(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
昭和4年3月15日	九一	田中外務大臣より 在米國出淵大使宛(電報)	不戦条約即時実施議定書調印に関するボーランド政府の態度について
付記する質問主意書	二月二十八日提出の不戦条約第一条の用語について	不戦条約に關する尾崎行雄議員の質問書提出について	不戦条約批淮遲延に關する小泉議員の質問について
九一	田中外務大臣より 在米國出淵大使宛(電報)	不戦条約に關する尾崎行雄議員の質問書提出について	不戦条約批淮遲延に關する小泉議員の質問について

236	235	234	233	232	389	231	390	230	229	228	昭和4年3月28日	昭和4年3月26日	昭和4年3月27日	388	225	224	223	219	
昭和4年4月20日	昭和4年4月16日	昭和4年4月6日	昭和4年4月5日	昭和4年4月4日	公一〇七	昭和4年4月2日	昭和4年3月30日	昭和4年3月26日	昭和4年3月26日	一〇三	在米國出淵大使宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	付 記 三月二十一日提出の決議案	不戦条約批准奏請の日取り内示方票請	316	316	317	317	317
館長符号	在米國出淵大使宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	在米國出淵大使宛（電報）	付 記 衆議院議員尾崎行雄君提出不戦条約第一条の用語に関する質問に対する答弁書提出	不戦条約第一條に關するフロマジヨの私見について	317	317	317	317	317									
別 電 四月二十日付田中外務大臣より在米國出淵大使宛（電報）	日本帝国政府宣言案及び批准文案	字句解釈に關し宣言書發出の意向について	329	329	328	328	328	328	328	328	328	328	328	328	328	328	328	32	

256	255	254		253	252	392	251	250	249	248	247	昭和4年4月27日	昭和4年4月25日	館長符号	244	昭和4年4月25日	館長符号	在米國出淵大使宛（電報）	田中外務大臣より	不戰條約即時実施議定書加入に関するフィンランドの態度につき同国公使よりの内話について	391	昭和4年4月20日	機密公一四六	在ソ連邦酒匂臨時代理大使より	田中外務大臣宛
昭和4年5月15日	昭和4年5月14日	昭和4年5月14日	八九	昭和4年5月14日	一七五	田中外務大臣より	在米國出淵大使宛（電報）	別電一	五月十四日付田中外務大臣案文（和文）	日本帝國宣言案文（英訳文）	我が方の解釈宣言案文に対するフランスの意向を確かめ方訓令	解釈宣言修正案文を米国側へ内示方訓令	我が方の解釈宣言案文に対するフランスの意	339	340	340	340	340	340	341	342	342	330	506	
田中外務大臣より	在伊國松田大使宛（電報）	田中外務大臣より	在伊國松田大使宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	普通公三〇七号	田中外務大臣より	在米國出淵大使宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	在米國出淵大使宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	在米國出淵大使宛（電報）	田中外務大臣より	在米國出淵大使宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	
田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）			
342	340	340	340	340	339	339	339	339	339	339	339	337	337	337	337	337	337	337	337	337	337	337	337	337	
336	336	336	336	336	336	336	336	336	336	336	336	335	335	335	335	335	335	335	335	335	335	335	335	335	
333	333	333	333	333	333	333	333	333	333	333	333	332	332	332	332	332	332	332	332	332	332	332	332	332	
331	331	331	331	331	331	331	331	331	331	331	331	330	330	330	330	330	330	330	330	330	330	330	330	330	

附  
記  
一

六月八日付田中外務大臣より田中内閣總理大臣宛条一機密第一五六号  
不戦条約の批准委請について

二 不戦条約（仏・英・和文）

293	292	291			290	289		288	287	286	285		昭和4年6月22日		昭和4年6月21日		281		280	昭和4年6月19日		279	278	277							
昭和4年6月27日	昭和4年6月27日	昭和4年6月27日			昭和4年6月27日		一三一〇		昭和4年6月26日		昭和4年6月25日		昭和4年6月24日		昭和4年6月21日		281		280	昭和4年6月19日		279	278	277							
一四九	一三四	在英國松平大臣より			付記	在米國出淵大臣宛（電報）		付記	在伊國松田大臣宛（電報）		付記	在佛國安達大臣宛（電報）		付記	在獨國長岡大使（電報）		付記	在波蘭德國松島公使（電報）		付記	在英國松平大臣より		付記	在米國出淵大臣より		付記	在尼ユーカーク内山（清）総領事				
在英國松平大臣より	田中外務大臣宛（電報）	田中外務大臣宛（電報）			別電	田中外務大臣宛（電報）		別電	田中外務大臣宛（電報）		別電	田中外務大臣宛（電報）		別電	田中外務大臣宛（電報）		別電	田中外務大臣宛（電報）		別電	田中外務大臣宛（電報）		別電	田中外務大臣宛（電報）		別電	田中外務大臣宛（電報）				
方訓令	不戦条約批准及び宣言につき英國当局へ内報	不戦条約批准及び宣言につき英國各自治領政府			宣言（和文）	不戦条約批准及び宣言につき米国側に通報方		訓令	不戦条約批准及び宣言につき米國出淵大臣宛		訓令	不戦条約批准及び宣言につき米國出淵大臣宛		訓令	不戦条約批准及び宣言につき米國出淵大臣宛		訓令	不戦条約批准及び宣言につき米國出淵大臣宛		訓令	不戦条約批准及び宣言につき米國出淵大臣宛		訓令	不戦条約批准及び宣言につき米國出淵大臣宛		訓令	不戦条約批准及び宣言につき米國出淵大臣宛				
400	399	398			二二一	田中外務大臣より		二二二	田中外務大臣より		二二三	田中外務大臣より		二二四	田中外務大臣より		二二五	田中外務大臣より		二二六	田中外務大臣より		二二七	田中外務大臣より		二二八	田中外務大臣より		二二九	田中外務大臣より	

314	313	312	311	310	309	308	307	306	305	昭和 4 年 7 月 2 日	二四六	田中外務大臣より在米国出淵大使宛第一四五号	不戦条約宣言書通告文	別 電	七月二日付田中外務大臣より在米国出淵大使宛第一四五号	在米國出淵大使より 幣原外務大臣宛(電報)	三五	昭和 4 年 6 月 28 日	館長符号	田中外務大臣より在米國出淵大使宛(電報)
昭和 4 年 7 月 16 日	昭和 4 年 7 月 11 日	昭和 4 年 7 月 11 日	昭和 4 年 7 月 11 日	昭和 4 年 7 月 10 日	昭和 4 年 7 月 5 日	昭和 4 年 7 月 2 日	昭和 4 年 7 月 1 日	二三八	在米國出淵大使より 田中外務大臣宛(電報)	不戦条約批准書及び宣言書の公表について	別 電	六月二十八日付田中外務大臣より在米國出淵大使宛第一三六号	付 電	六月二十九日付戦争拠棄条約関係覚(堀田歐米局長)	内田枢密顧問官の辞表提出について	字句解釈に關する日米間覚書公表済の旨米國 側へ通報方訓令				
二五六	二六七	二五八	二四九	二四八	二四七	二四六	二四五	二四五	二四五	昭和 4 年 7 月 11 日	二四五	在米國出淵大使より 幣原外務大臣宛(電報)	不戦条約批准書及び宣言書の公表について	別 電	六月二十八日付田中外務大臣より在米國出淵大使宛第一三六号	付 電	六月二十九日付戦争拠棄条約関係覚(堀田歐米局長)	内田枢密顧問官の辞表提出について	字句解釈に關する日米間覚書公表済の旨米國 側へ通報方訓令	
在米國出淵大使より 幣原外務大臣宛(電報)	昭和 4 年 6 月 28 日	二二六	昭和 4 年 6 月 28 日	二二六	昭和 4 年 6 月 28 日	二二六	昭和 4 年 6 月 28 日	二二六	昭和 4 年 6 月 28 日											
在米國出淵大使より 幣原外務大臣宛(電報)	昭和 4 年 6 月 28 日	二九七	昭和 4 年 6 月 28 日	二九七	昭和 4 年 6 月 28 日	二九七	昭和 4 年 6 月 28 日	二九七	昭和 4 年 6 月 28 日											
在米國出淵大使より 幣原外務大臣宛(電報)	昭和 4 年 6 月 28 日	二九五	昭和 4 年 6 月 28 日	二九五	昭和 4 年 6 月 28 日	二九五	昭和 4 年 6 月 28 日	二九五	昭和 4 年 6 月 28 日											

397	438	396	437	324	昭和4年7月27日	二八八	在米国外務大臣宛(電報)	不戦条約効力発生に関する新聞論調について	423	422	421	420	
昭和4年9月4日	昭和4年8月6日	昭和4年8月8日	昭和4年8月8日	昭和4年8月8日	五〇八 普公 三欧機密 五三三 機密公	在米国外務大臣宛より 幣原外務大臣宛 在ソ連邦田中大使宛 在米国外務大臣宛	幣原外務大臣宛(電報) 幣原外務大臣宛(電報) 在米国外務大臣宛(電報) 幣原外務大臣宛(電報)	我が国との対米回答遅延と満州問題との関係に に関する米国新聞記事報告	不戦条約加入国調査結果の報告	422	421	420	419
四四〇 普通 代理より 幣原外務大臣宛	在ニュー・ヨーク内山(清)総領事 官のラジオ演説について	不戦条約調印一周年に当りケロッグ前国務長官のラジオ演説について	日本仲裁裁判條約及び調停條約案に対する我方質疑への米国回答写	が方の態度について	不戦条約即時実施議定書加入招請に対する我方の態度について	不戦条約の公布について	我が方批准書寄託完了について	我が方批准書寄託完了について	我が方批准書寄託は二十四日正午と確定について について 不戦条約発効に対する米国國務長官宛祝電について 批淮書寄託の際米國國務長官より手交された書簡について 批淮書寄託調書等関係文書の送付について	418	417	417	416
317	316	315	昭和4年7月22日	昭和4年7月23日	昭和4年7月24日	昭和4年7月24日	在米国外務大臣宛(電報)	幣原外務大臣より 幣原外務大臣宛(電報)	幣原外務大臣より 幣原外務大臣宛(電報)	別電 電報 不戦条約発効に対する祝電	付記 七月二十六日付米国國務長官からの答礼電		

昭和六年

二	二
440	43
昭和6年4月	昭和6年4月

# 日米仲裁裁判條約及調停條約締結方針案 理由